

Attack on Titan

ATTACK ON TITAN Fanbook

Levi*Eren

Presented by chocolate logic

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





ほう…
つまりは

てめえの無茶に
付き合わされた
せいで

おれが？

エレンの目が
見えなくなっ
たってことか？

ヒッ…



対巨人兵器を
作った時に
言ったように

こいつの
巨人化能力と体力が
無限にあると思うな
つたろーが

ごめん
つては…

へ、兵長！

オレは
大丈夫ですからっ！

なんか
ハンジさんから
変な声か
してますよ！



実際、
今どんくらい
見えてんだ？

……



あの、見えない
って言っても

全然見えないって
わけじゃ
ないですし！

かなり
ぼやけてますけど



ええ
えっと...

あつ！
巨人と人間の
違いは
わかります！

わかります！

だから全然
大丈夫です！

……
こりやあ
思った以上に
見えてねえな

なにで見るかは
さうしてんぞ

……そだね



サポートだと？



とりあえずさ、

このままじゃ
エレンも
不便だろうし

視力が戻るまでの間
誰かを補佐に
つけさせようかと
思うんだけど



だから、
アルミンか
ミカサ辺りを
エレンの側に
つけてあげようかと
思っ

ね？

セツ!



だって周りがよく
見えないんだから
一人じゃいろいろと
危ないじゃない

食事とか
お風呂とか……



俺がやる

.....
わかった



ま、
待って下さい
それは――



え？ ちょ

はあ!?

俺がおまえの
面倒をみてやると
言っているんだ



だって、
ここ最近の
エレンの様子を
一番知ってるのは
リヴァイだろ？

それに
何か不測の事態が
起こった場合には
やっぱり
リヴァイが一番
適任だしさ



……ああ、
うん

それ案外
いいかもね

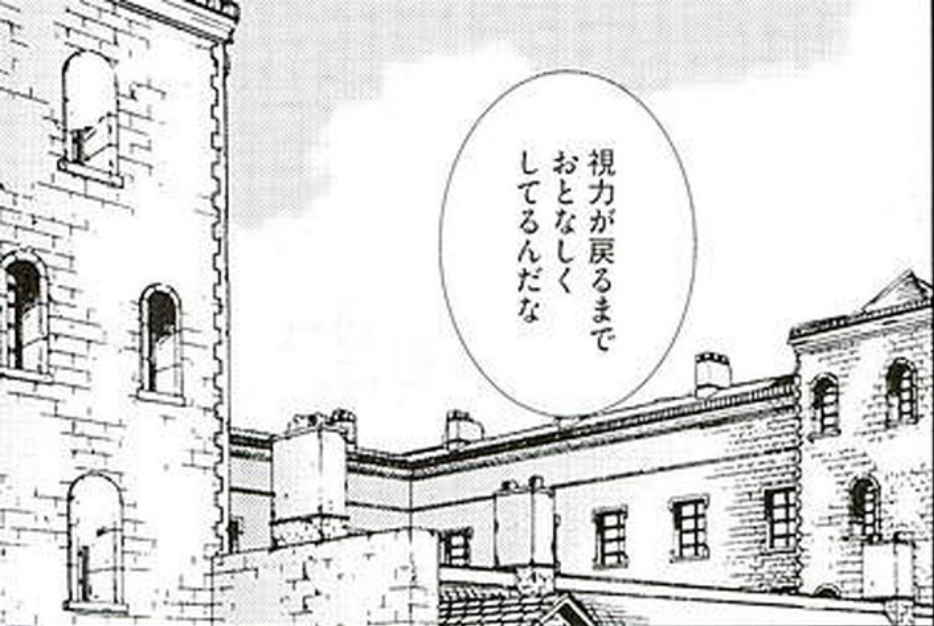
ハンジさん!



でもっ
それじゃあ
兵長にご迷惑







視力が戻るまで
おとなしく
してるんだな



……まあ
せいぜい



——と
昨日兵長に
言われた
ものの



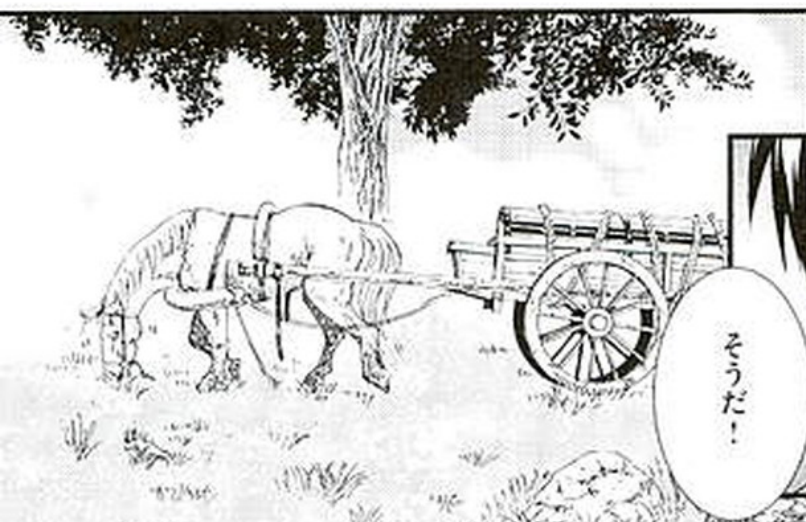
は……

一人で
ウロウロして
人目をひいちゃう
のもなあ……



なんにも
してないと
暇なもんだな

かといって
この目じゃ
やれることなんて
限られてるし



そっだ！



……あ









言いたいヤツには
好きに言わせて
おけばいい



だいたい
兵長の部屋にいて
一日中籠もってたら
変な噂が
たっちやいますよ

そうだったら
兵長にもご迷惑が
かかりますし



おい
エレン

はい？



ダメですよ！

オレはともかく
兵長には立場が
ありますから！





今度こそ
おとなしく
そこで待ってるよ

エレン

とにかく
急ぎの報告だけ
済ませたら
部屋まで
連れて行ってやる




…言われ
なくたって

こんな顔じゃ
外に出られる
わけねーっての









ただでさえあの子は
目的のためには
多少の無茶だって
厭わない気質だし

まあ、
その無茶させてる
張本人の私が言っても
説得力ないんだけどね



あいつに無理を
強いていると
わかっていて



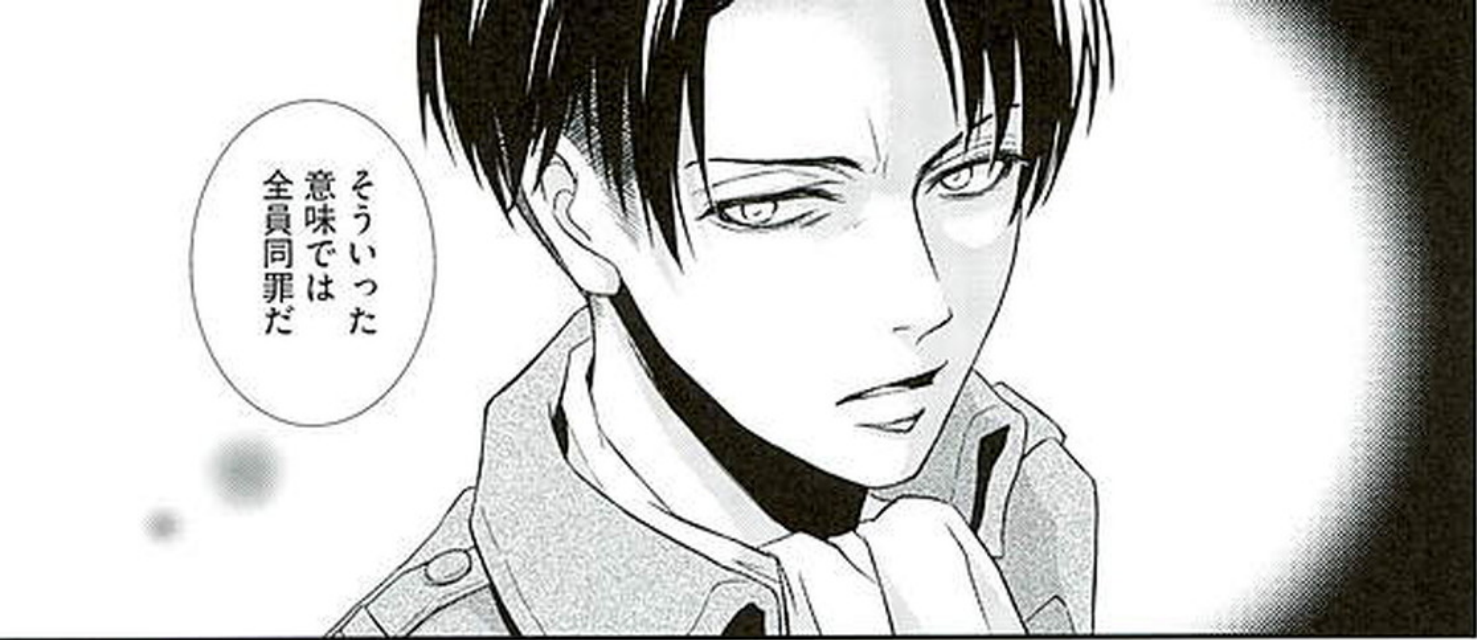
それでもエレンに
頼らなければ
この先どうにも
ならんだろう




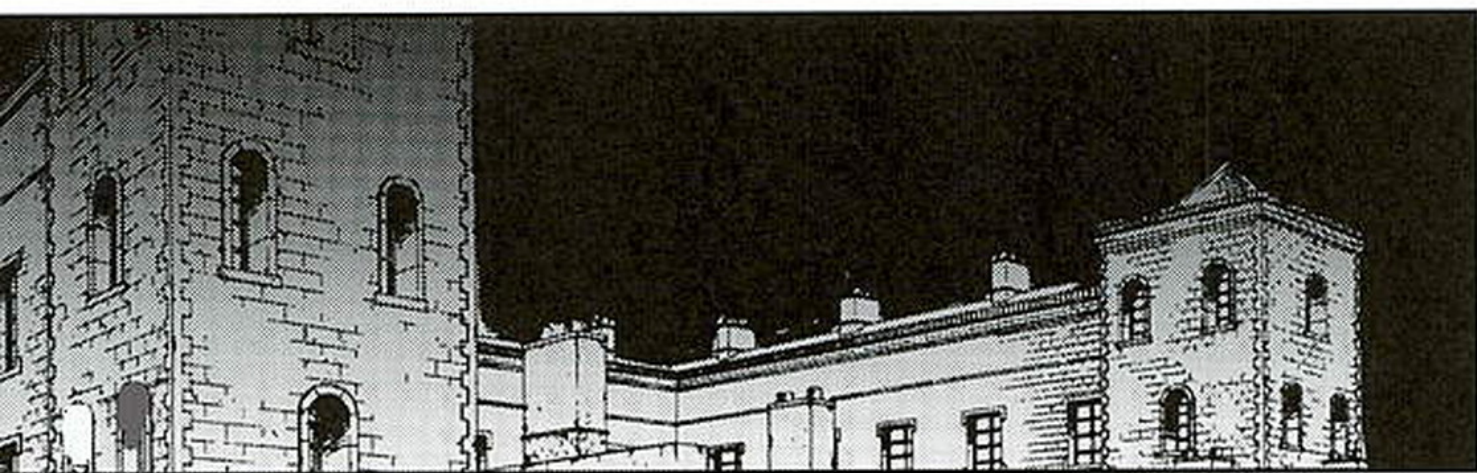
ガッ

なにも
おまえだけが
責任を感じる
必要はない







そうだった
意味では
全員同罪だ



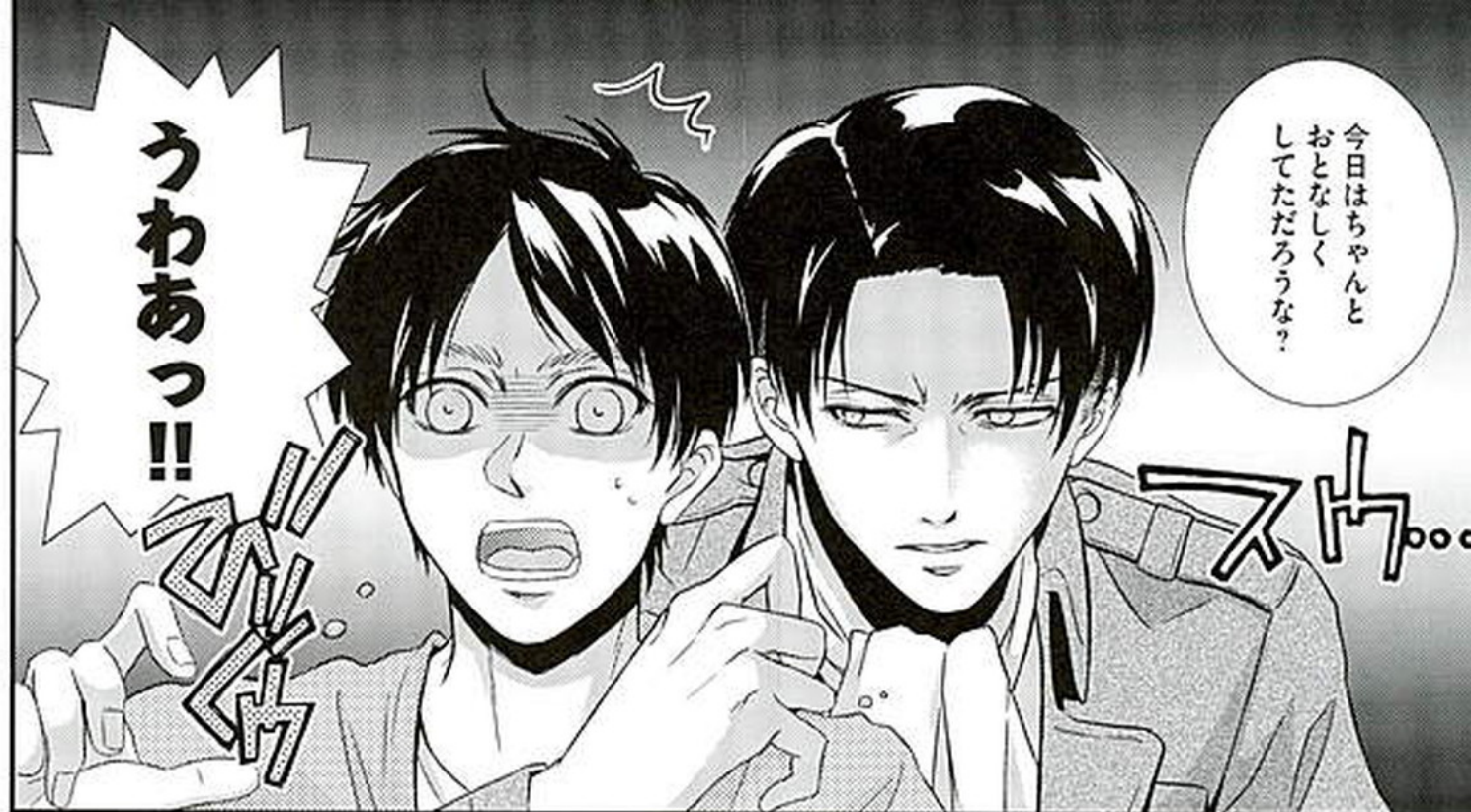
まだ帰って
こられない
のかな



おい
クソガキ



兵長たち
今日は幹部会議だって
言ってたけど…







もどかしい
気持ちも分かるが

おまえが今
なすべき事は
早く身体を元に
戻すことだ

…っ！



それは…
充分に
理解しています

どのみち
このところ
クソメガネの実験に
付き合わされ
っぱなしだったんだ

いい機会だから
休める時に
休んでおけ



おまえを
利用しようと
している
俺達はもつと
クソだな



……まあ、

そのクソガキに
無理をさせていると
分かっていて尚、



へい……ちよっ



オレのこの力が
役に立つのなら

……やっと自分の
存在価値が
見つけられた
気がします

むしろこれまで
兵長たちには
助けてもらって
ばかりだったので



あの、オレっ

無理なんて
してません

まっふっ

おいエレン
勘違いするなよ

一度は
命を救われ

今度はおまえを
なんとしても
守りたいと願う
ミカサ

壁の外の
見知らぬ景色を
共に見たいと望む
アルミン

本来の自我を取り戻し
自らの運命に向き合う
ヒストリアをはじめ

巨人化能力は
おまえの価値なんか
じゃねえぞ

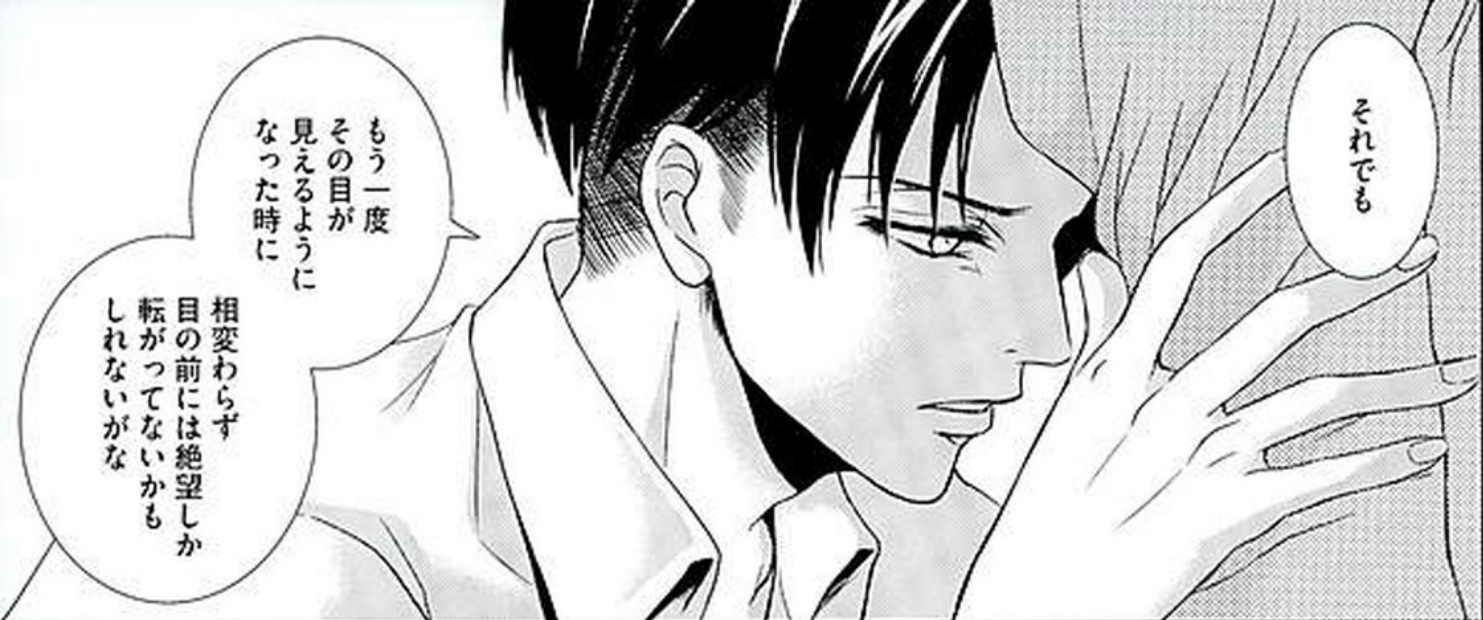
自分じゃ気付いて
ないだろうが…
おまえには
人を動かす力がある





だが、俺は
おまえにまだ知らない
新しい世界を
見せてやりたいとも思う





それでも

もう一度
その目が
見えるように
なった時に

相変わらず
目の前には絶望しか
転がってないかも
しれないがな



……
兵長

オレなら
大丈夫ですよ



ああ……
そうだな



おまえは
そういう
奴だ



いつか
壁の外に出て

自由を得る
その日まで

しゃん

絶対に
諦めませんから







ちよ…
あの？

あ…っ

ヒッ!



おいあんまり
暴れるな

うっかり
手が滑って
床に落とすちまうぞ

ええー!?

えっ

キヤー
キヤー



本当なら
おまえの視力が
元に戻るまで
手は出さない
つもりだったがな

気が変わった

んっ…



人が柄にもなく
氣い遣って
やってたってのに

……つたく

……ふ……うっ

……う



簡単に
煽りやがって

ん……やっ



あ？

おまえの体調
および
体質の変化は

監視者たる俺が
把握しておくべき
だろう？

そもそも
なんでこんなことに
なってるんですか！

なっ……

オレそんな
つもりはっ



やっ……!

ヒッ!

スル

だと、
すれば

特に身体の変質については上に報告する責任がある

はい?

そうだろうか?
エレン

実際に触れて
試すのが一番だ

詳しく
知るには

…あッ

まあ、
せっかくの
機会だ

おまえも楽しめよッ

なに
バカな事
言ってる…?







もう少し
堪えろよ

あゝあゝ

ひひひ

あ、そこ
ヤダっ



おい
そんな
に
怯えるな

まるで無理矢理
やってる
みてえだろ

あっ

はぁ

ひひひ

やっ

だっ...

だっ!



どこ
触られるか

見えなくて
分かんない
からっ...

は

なんか怖...

そうか

さあ

さあ

















目が
見えるように
なったんだろ？



見りや
わかる

ああ？
おまえの目は
いつもうるせえ
からな

え、それ
どういう
意味—



な、なんでっ！



体調に問題
無いなら
続けるぞ

ちよ…

ん…っ



悪いが
おしゃべりは
後回しだ







はー

はー

は

…なか

あつ…



…あつ

は

は

は

は



もつとだ

は

は

…エレン

は

…ちよ…

は

は

は



もつと
その目で

俺を
見てろよ？

結局

オレの目は
なんだったん
でしょうね

ああ？

よく分からんが
別に見えるように
なったんなら
良かったじゃねえか

それは
そうですね…

明日ハンジさんに
なんて
説明すれば…

んなもん

俺とやってたら
見えるように
なったと言え
ばいいだろうが

何が問題だ

**絶対
イヤですよ**

むしろ
問題じゃ
ありません

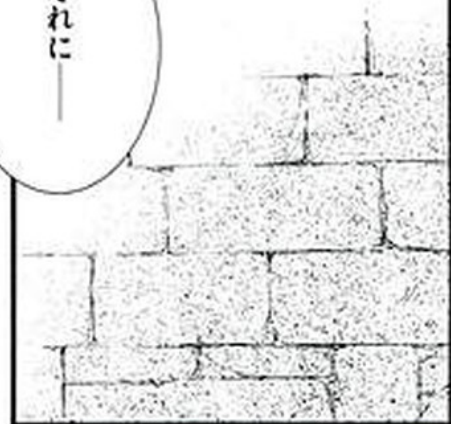




ミ

きっと
大丈夫ですよ

それに――



だって
さつき目が
見えるように
なった時に

最初に
見えたのは
絶望じゃなくて

あなた
希望でしたから



なんですか？

ん？



なあ
エレンよ

.....

兵長……？

……あれ？

なんか勘
違いです



次の日

え？
目が見えるように
なったけど

今度は
声が出ない？

いったい
何があったの？

……





If it should be the way

ATTACK ON TITAN Fanbook

Levi*Eren

Presented by chocolate logic